

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		子どもホリデー（児童発達支援）		公表日		令和7年4月23日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。		<input type="radio"/>	基準は満たしているが、活動の内容によっては手狭に感じる。外遊びをするなど屋外で身体を動かす活動を多く取り入れている。	もう一つ部屋が欲しいと考えている。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>		十分に満たしている。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>		絵カードをホワイトボードに貼って活動内容や等を示すなど、視覚的に分かりやすいように構造化している。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>		部屋の入口では靴を脱ぎ、室内は素足で過ごしている。また、毎日清掃を行っている。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。		<input type="radio"/>	個別の部屋は無く部屋は1つだが、畳などのコーナーを使用できる。	個別の部屋を準備中。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>		毎月の支援会議で共通理解し、また書面も共有し周知徹底している。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		毎年2～3月にアンケートを実施し、結果を受けて職員会議で話し合い、業務改善を図っている。また、連絡帳やメール等でも問い合わせに都度対応している。	保護者へよく伝わっていなかった項目について、次年度も保護者会を開催してお伝えしていく。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		その都度、即話し合い対応している。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>		これからの課題にしていく。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>		情報が入れれば可能な限り参加している。		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	<input type="radio"/>		個別懇談を年2回実施し、ニーズや課題に応えている。		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>		職員全体で共通理解のもと作成している。		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。		<input type="radio"/>	事業所内で考えたものになっている。	標準化されたツールについては検討したい。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>				
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>		毎月カリキュラムを作成している。		

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
適切な支援の提供	19	○			
	20	○		毎朝、その日の利用児童について打ち合わせをし、予定に沿って支援している。	
	21	○			
	22	○		毎日支援後にケースを記録し、課題があれば次につなげている。	
	23	○		半年ごとに、または必要に応じてそれより短い期間で、モニタリングを行い見直ししている。	
関係機関や保護者との連携	24	○		関係機関との会議には管理責任者又はリーダーが参画している。	
	25	○		その都度対応している。	
	26	○		お迎え時や、必要に応じて電話などで情報共有を図っている。	必要な子には保護者に対して勤めているが、なかなか受け入れ先が見つからないことがある。
	27	○		特筆すべき内容がある場合は特に、情報共有を図っている。	
	28				
	29				
	30				
	31		○		今のところ機会が無く、利用していない。これから必要に応じて機会を設けたい。
	32	○		保育所、幼稚園等との交流はないが、近隣センターや公園などで交流の機会がある。	
	33	○		連絡帳やメッセージでのやり取り、送迎時などに保護者と日々の状況を共有している。	
	34	○		個別で、事業所と家族間で共通して行うことを決め、行っている。	保護者間の交流の必要性を感じ、定期的に保護者会を開催、またその際に研修会も。
保護者への説明等	35	○		通常は契約時の面談で説明しているが、途中で変更があった際は個別に説明、対応している。	
	36	○		個別懇談を行い意向を確認したうえで計画を作成している。また定期的にモニタリングを行っている。	
	37	○			
	38	○		保護者から、或いはこちらから話を持ち掛けヒアリング、対応している。	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	<input type="radio"/>		今年度は保護者が参加できる研修会を開催し、その後保護者同士の交流の場を設けた。	研修会兼保護者会を開催してみて、より必要性を感じ、定期的に保護者会を開催したいと考えている。
	40	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	<input type="radio"/>		相談、申し入れにはすぐに対応している。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	<input type="radio"/>		毎月通信を保護者へ配布するほか、ホームページにも同様のお知らせを掲載している。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input type="radio"/>		書面で許可を取り、その範囲内で取り扱っている。	
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	<input type="radio"/>			
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	<input type="radio"/>		法人として取り組んでいる。	
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	<input type="radio"/>		事業所でのマニュアルや法人全体のマニュアルがあり、訓練や研修等も合同で実施している。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	<input type="radio"/>		定期的に避難訓練等を実施している。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	<input type="radio"/>		契約時、或いはその都度確認している。	
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。		<input type="radio"/>	契約時にアレルギー有無の確認は行っているが、今現在の在籍児童に医師の指示書が必要な子はいない。	今後必要に応じて適切に対応する。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	<input type="radio"/>			
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	<input type="radio"/>			
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	<input type="radio"/>		毎月の職員会議で、法人内で報告、検討している。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	<input type="radio"/>		定期的に法人内で研修を行っている。	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。		<input type="radio"/>	現在、身体拘束が必要な児童はいない。	